

# 北海道医師会 理事に聞く



北海道医師会 理事  
竹田 公一

- ・生年月日 昭和28年4月7日
- ・出身地 函館市
- ・出身大学 聖マリアンナ医科大学  
昭和54年卒
- ・好きな言葉 七転び八起き

- ② **怒** 介護療養病床の全廃。
- ③ **悲** 昨年の8月12日に、山英昭北海道医師会理事、前函館市医師会会長が逝去されたこと。
- ⑥ **郷土** 函館が国際貿易港とし

て開港する契機となった安政の5カ国条約発効から150年目にあたる今年、函館市では7月1日に開港150周年記念事業が開催されます。また記念事業に先立ち、さまざまなイベントや連携事業が催されています。

2006年7月から始まった箱館奉行所の復元工事の完成が2010年6月に迫っています。期間限定で工事現場が特別公開されており、伝統工法や伝統技術を目にすることができます。

⑦ **名所** 2006年4月1日に開業した新・五稜郭タワーがおすすめです。高さは旧タワーより47メートル高い107メートルとなりました。高さ80メートル超の展望台から見渡す函館山や津軽海峡、横津連峰の山並み、そして特別史跡五稜郭の星型の眺望など、市内の全景を一望できます。

## 質問事項

- ① **喜** …最近、喜んだこと（嬉しかったこと）
- ② **怒** …最近、怒りを覚えること
- ③ **悲** …最近、悲しかったこと
- ④ **楽** …最近、楽しみなこと
- ⑤ **余暇** …余暇の過ごし方
- ⑥ **郷土** …地域の明るい話題・イベント
- ⑦ **名所** …おすすめの観光名所・名産品



北海道医師会 理事  
飯塚 一

- ・生年月日 昭和24年2月21日
- ・出身地 札幌市
- ・出身大学 北海道大学医学部  
昭和48年卒
- ・好きな言葉 執拗は事を成す

① **喜** 私が教授を務める旭川医大皮膚科学講座に、少しずつではあるが教室員が入ってくれていることです。

② **怒** 初期研修医制度（新医師臨床研修制度）。今後の日本の医療が危惧されます。

③ **悲** 志高く入局してくれた教室員の不慮の死が一番こたえます…。

⑤ **余暇** しいてあげれば読書でしょうか。

⑦ **名所** 今や全国区の人気となった「旭山動物園」です。旭川で学会を開催した際に初めて行ったのですが、非常に感銘を受けました。



北海道医師会 理事  
おき いちろう  
沖 一郎

- ・生年月日 昭和26年9月9日
- ・出身地 苫小牧市
- ・出身大学 慶応義塾大学医学部  
昭和53年卒

①喜 苫小牧市の夜間休日急病センターが会員の協力で移転・新築し、スタッフ増員など強力な運営体制を築くことができたことです。今年4月のオープンを予定しています。

⑤余暇 余暇の多くはゴルフとアイスホッケーに費やします。特にアイスホッケーは、開業を

機に選手生活は引退したものの、苫小牧アイスホッケーC級に位置する「ミッキーマウス」というチームの代表責任者を務めています。

わがチームには、かつて実業団チームに所属し、世界選手権に出場した名選手も在籍していますが、メンバーの高齢化が進み、勝ち星をあげるのが難しくなってきました。勝って挙げる祝杯はもちろん格別ですが、負けて愚痴をこぼしながら飲む酒も、またいいものかもしれません。



⑦名所 苫小牧の名産は何と言っても水揚げ量日本一（全国の10%にあたる800トン）の「ホッキ貝」。大型で肉厚、甘みも旨みも格別です。タウリン、旨み成分のグリシン、アラニンなどが豊富に含まれており栄養価も抜群です。ぜひ一度ご賞味ください！

北海道一の工業地帯と工業港があるため、「ものづくり」の現場を見学する産業観光がおすすめです。



北海道医師会 理事  
じょう けい  
城 守

- ・生年月日 昭和13年7月17日
- ・出身地 帯広市
- ・出身大学 札幌医科大学  
昭和39年卒
- ・好きな言葉 誠実

①喜 小樽市医師会が取り組む「市民健康教室」「市立小樽病院オープン病棟」が、それぞれ平成19年、20年と連続で日本医師会最高優功賞を受賞したことです。

昭和44年1月に全国に先駆けて導入した「オープン病棟」は、市

立小樽病院の病棟の一部を市内開業医に開放し、病院の医師・スタッフと開業医が連携する仕組みです。今年は開設から40周年にあたるため、記念式典の開催を3月21日に予定しています。

②怒 起こるべくして起こった「医療崩壊」はまさに人災です。崩壊に導いた責任者たちが全く痛痒を感じていないことには苛立ちを隠せません。

⑤余暇 休日などは読書とパズル（数独、最近は漢字パズル）、夏はゴルフに出かけることが多いです。まとまった休暇がとれば旅行に出かけます。

⑥郷土 小樽駅から望む風景が明るくなりました。駅前の廃屋と化した建物がホテルとマンションに生まれ変わり、港まで続く通り

を跨いでいた歩道橋が撤去されたためです。港まで一望できるノスタルジックな街並みをご覧ください。

参加者、観光客が年々増加している、手作りの雪のお祭り「小樽雪あかりの路」も素敵なイベントの一つです。冷たく白い雪の行灯の中に揺らぐロウソクの光が連なり、幻想的な世界が広がります。今年は2月6日から15日まで開催されました。

⑦名所 オタモイ海岸から見る夕日は有名ですが、平磯公園、銀鱗荘から眺めるのも一興でしょう。暮れなずむ茜の空に浮かぶ彩雲、眼下には明かりを点し始めた小樽の街、陽の移ろいととも色と光の彩を楽しむことができます。

名産品は、新鮮な海産物とその加工品であると思います。